

1月の主な行事

5日～私立高校入試
11日 始業式
12日 1,2年生 実力テスト2
13日～21日3年生三者懇談
19日 新入生保護者説明会
24日～1,2年生三者懇談

<教育目標> 自律 自啓 自尊 他尊

東雲

<http://kanuma-school.ed.jp/j-higashi/>

【発行者】

栃木県鹿沼市立東中学校
住所 鹿沼市府中町393
電話 0289-62-7225
FAX 0289-62-7226
校長 斎藤 美智雄

はばたけ！東中生

十一月十七日(水)に、1年生において「とちぎ未来大使『夢』講座を行いました。講師の中学時代の経験や目標を達成した過程について、講話や交流を通し、生徒が夢をもち、将来について考える機会とすることをねらいとしています。

当日は、歌手で俳優のダイアモンド・ユカイ氏を講師として和やかな雰囲気の中、多くの質問も出て、生徒達と自分の夢について語り合いました。

2年生は十月十一日、彫刻家の吉野毅先生をお招きし、「子供 夢・アートアカデミー」の授業を行いました。また十一月十日から十二日の3日間で、スキーマの畑中みゆき氏、陸上競技の太田陽子氏、フェンシングの千田健太氏のオリンピックを講師としてJOCオリンピック教室を行いました。「一流に出会うことは、本来なら、たどり着けない境地を感じることができ、今後の自分の道標となる」と言われています。この「一流」との出会いには人に限定されるものではないかもしれません。自分で求めさえすれば今の時代はインターネットで一流といわれる人、絵や音楽といったものの情報を簡単に得ることが出来ます。

自分の目指す一流は芸術なのか、スポーツなのか、学問なのか人それぞれです。まずは自分の目指す一流を見極め、積極的に情報を集めてみてはどうでしょうか。毎日の生活が充実しますし、これ続けることで必ず近い将来、自分の目指す「一流」に出会うことになるのでは……。

「求めよさらば与えられん」

教頭

事務室から・・・毎月一五日が学校集金の引き落とし日になります。

自然生活体験学習

新型コロナウイルスの影響で延期になりましたが、十二月一日～七日に1年生の自然生活体験学習を実施しました。



冬の活動となりましたが、天候にも恵まれ、ウォークラリーやイニシアチブゲームなど学級で決めた活動に、協力し合いながら生き生きと取り組み、スローガン「協力し合い みんなで築く 信頼の輪」の目標を達成する充実した活動がどのクラスもできました。

1学年主任

(生徒の振り返りから)

- ・みんなで協力して何かを達成したり、情報を共有してみんなで作戦を考えたりすることが大切だと思いました。
- ・まず自分が笑顔になることで、周りも笑顔になりました。私が積極的にチームに協力しようとする、みんな私を信頼してくれました。
- ・だいぶクラスにも慣れました。違う小学校から来た友達ともたくさん話ができました。
- ・協力 知恵 コミュニケーションの3つを学んで、それによって成功できたことがあります。グループ内の友達との絆も深まりました。

薬物乱用防止教室

十一月二十九日(月)、2年生において学校薬剤師蔵重宏様による講話「薬剤師が話す薬の話」を実施しました。



参加した生徒からは「自分のからだを良くしてくれる薬だけれど、その扱いは慎重にしていかなければいけないと思いました。」「親を裏切るような薬物を使うことはできないと思いました。」「等の感想が得られました。

喫煙・飲酒・薬物乱用に関わる社会状況が急激に変化し、ゲートウェイ・ドラッグやOD(過剰摂取)等、子どもたちを取り巻く様々な課題が懸念されています。

今後、保健体育科の授業や学級活動で横断的・段階的に保健指導の充実を図っていく予定です。

保健指導担当

3F強調週間

人権強調週間に合わせ、生徒が互いのよいところを見つけ、思いやりの気持ちを大切に、互いに助け合える学校生活を送ることをねらいとした企画を生徒が考案し、「3F: Find (見つける)、Familiar (親密)、Friends (友情)」強調週間」と命名し、実施しました。

いじめ等の問題は、学校・教職員が真摯に、徹底して取り組むべき重要な課題です。本校でも「いじめ防止基本方針」を策定し、いじめは絶対に許さないと決めた姿勢で日々の教育活動にあたっています。3F強調週

間では「級友のよいところをたくさん見つけることができた」「自分の長所を級友から伝えてもらい嬉しかった」「学級の絆が深まった」等の感想が得られました。

今後も、生徒たちの思いやりの心を育み、耕し、いじめゼロを目指したいと思います。

生徒指導担当

学校保健委員会

十一月二十五日（木）、保健委員会代表生徒、保護者・教職員が参加し、学校保健委員会を開催しました。この会議は、生涯を通じて健康で安全に生活できる力を身につけさせるために、健康問題について協議し、健康づくりを推進するものです。



今年度は、「感染症の予防と歯科保健について」というテーマで、学校歯科医の大貫真裕先生から講話をいただき「今まで通りの口腔ケアが感染症予防の第一歩である」、「健康＝健口（口はからだの健康をつくる）等のお話がありました。保健委員の生徒は活発に発言し、意欲的に参加する姿が見られました。お忙しい中御参加くださいました保護者の皆様、大変有難うございました。

保健指導担当

マイチャレンジ

十二月七日（火）八日（水）に、2年生のマイチャレンジを実施しました。九月中旬に計画されていた活動でしたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から今回の実施となりました。生徒たちは緊張の中、挨拶や言葉遣い、礼儀な

ど、社会人として求められるマナーを意識しながら、普段は味わうことのできない貴重な体験をすることができました。事業所の皆様をはじめ、多くの方々に支えられ成立した今回の経験を、今後の生活の中で生かしていつてほしいと思います。

最後に鹿沼市内を中心とした

五七事業所の皆様に御協力いただき実現することができたことに、大変ありがたく思います。

2学年主任



冬休みの生活

今年度の冬休みは十七日間です。年末年始の開放的な気分から生活が乱れ、事件事故に巻き込まれることが心配されます。長期休業の前後1週間は、交通事故が多く発生していますので、十分注意して頂きたいと思えます。また冬休みは金銭トラブルやSNSトラブルが増加する時期でもあります。携帯電話の利用の目的や使い方等についても、御家庭で確認して頂きたいと思えます。

新型コロナウイルス感染症の感染状況は、以前に比べ落ち着きましたが、冬休み中も、「3密を避けた生活」「こまめな手洗い」「外出時のマスク着用」については、継続することが大切だと思います。

お子様にとって有意義な冬休みとなるように、御家庭でも御理解、御協力をお願いいたします。

生徒指導担当

冬休みの学習

「冬休みは宿題が思うように進まない。」ある卒

業生の言葉です。夏休みに比べ期間が短く、イベントが多い冬休み。宿題が後回しになってしまうのかもしれない。

東中学校では、あゆみ診断テスト後や長期休業に入る前など、生徒に今までの学習を振り返らせ、新たな目標を立て、その達成に向けた学習方法について、きめ細やかな指導を行っています。

3学期は、「次の学年の0学期」とも言われています。この冬休みを利用して、今までの学習を振り返り、次の学期・学年に向けて準備をするよい休みにしてほしいと思います。計画的に宿題が進むよう、御家庭での声かけをお願いいたします。

学習指導担当

夢は願うもの・叶えるもの

「とちぎ未来大使『夢』講座のダイヤモンド・ユカイさんの講話の中で「十年後の自分が今の自分になって声をかけるだろう？いい決断をしたね、と言えるように過ごしていきたいね。」と話されました。将来への目標をもち、その目標を達成するために日々の努力が必要だと考えさせられる良い機会となりました。

さて3年生にとっては、本格的な入試のシーズン到来です。年明け早々に行われる私立高校の入試に始まり、三月末に行われる通信制の入試に至るまで、自分の目標とする試験に向けて、体調管理を行い、当日もてる力を充分に発揮して欲しいと思います。

また、この冬休みには、筆記試験はもちろん面接や作文、小論文の時間配分などの練習もしておくとよいでしょう。

受験に對し不安を感じているのはみんな同じです。春はもうすぐ。焦らずに自分を信じて頑張ってください。

進路指導担当

